

広
報

なすしおばら



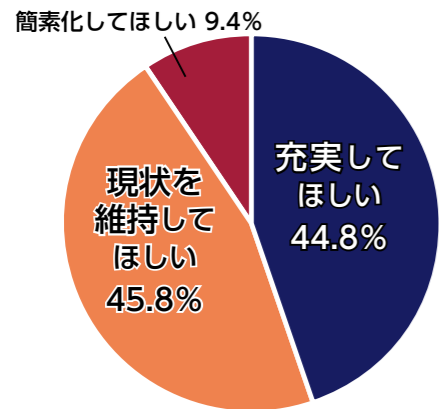
も
く
じ

那須塩原市からのお知らせ	10
なすしおばら KIDS	18
健康だより	19
お知らせ掲示板	20
みんなの広報	27

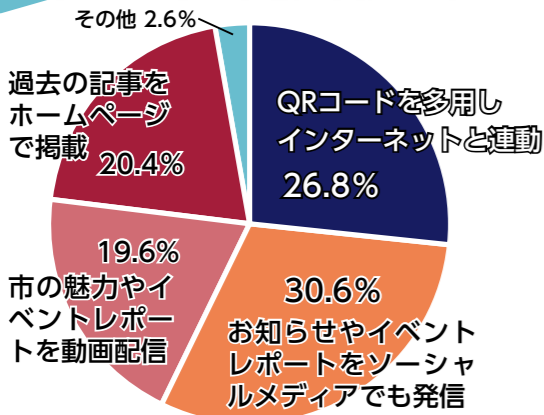
特集

～みんなが知りたい情報を
みんなに伝える情報に～

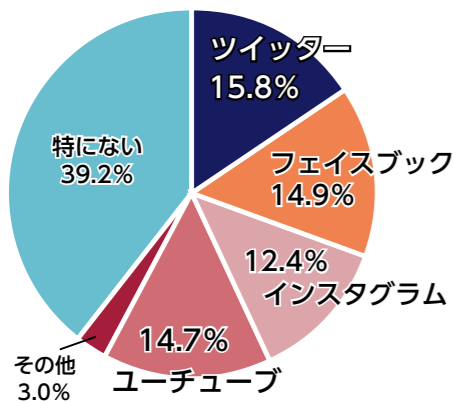
インターネット配信での市の情報発信をどのように進めてほしいですか



インターネット配信で充実してほしい内容は何ですか



市の情報をどのソーシャルメディア(SNS)から得たいですか



※4 SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)…インターネットを介して人間関係を構築できるスマートフォン/パソコン用のウェブサービスの総称。

スーパーマーケットやコンビニにも広報を置いてほしい

若者向けの情報をSNSなどで発信してみても?

発行頻度は減らしたほうがいい

紙ベースの発行はやはり必要

子育ての情報が少なく、増やしてほしい

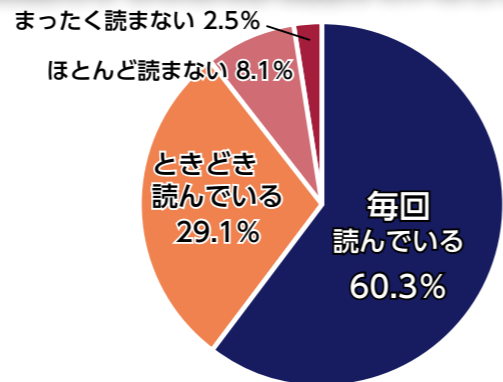
皆さんからは、こんな意見が

昨年6月に行った、無作為に抽出した市民2,000人に対するアンケート結果の一部を紹介します。

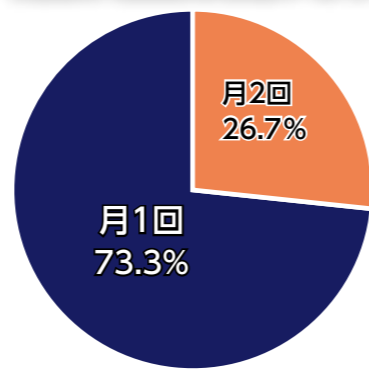
※アンケートの文言は要約しています。



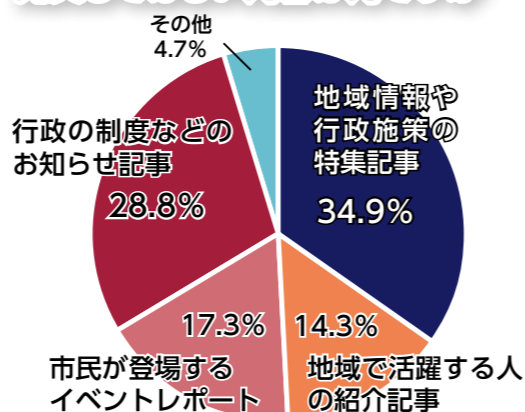
「広報なすしおばら」を読んでいますか



「広報なすしおばら」の発行回数は何回が適当だと思いますか



「広報なすしおばら」における充実してほしい内容は何ですか



～みんなが知りたい情報をみんなに伝える情報に～

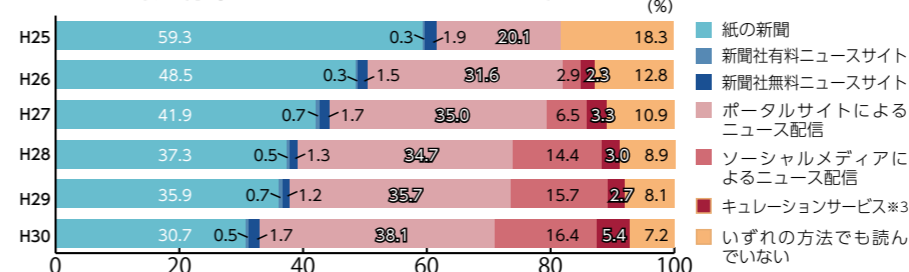
市からの情報は、皆さんにどれだけ届いているのでしょうか。皆さんは知りたい情報をすぐに知ることができていますか。今回の特集では、「皆さんの知りたい情報」が「皆さんに伝わる情報」となるよう取り組んでいる「市の情報発信」にスポットを当てます。

問い合わせ
☎シティプロモーション課 ☎0287(62)7109

市民ニーズに添えて
情報を届けます

インターネットやソーシャルメディアの急速な普及などにより、メディア(媒体)の多様化が進んでいます。総務省の調査によると、最も利用しているニュースサービスとして平成25年に最多だった紙の新聞の利用率は平成30年には30・7%まで低下。代わりにヤフーニュースなどのポータルサイトは、平成30年には紙の新聞を抜いて38・1%と最も利用率となりました。また、ソーシャルメディアも利用率が飛躍的に伸びており、紙媒体への依存度が大きい本市の情報発信においても多様な広報メディアへの対応が求められています。県内の広報誌の発行状況を見ても、月2回発行をしているのは本市のみ。昨年6月に実施した市民アンケート調査では、回答者の7割以上が「月1回の発行が適当」と回答していました。また、自治会配布の負担軽減のため発行回数を減らしてほしいという声も多く寄せられています。

最も利用しているニュースサービスの変化



出典：平成30年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書(総務省)

※1 ソーシャルメディア…インターネット上で不特定多数の人がコミュニケーションを取ること、情報の共有や拡散が生まれる媒体のこと。
※2 ポータルサイト…インターネットにアクセスするときの入り口となるウェブサイトのこと。
※3 キュレーションサービス…ウェブ上のコンテンツをある特定のテーマや切り口で読みやすくまとめ、編集・共有・公開するサービスやウェブサイトの総称。

続きやイベント情報など、市に関するあらゆる情報は市のホームページへ掲載し、すぐにお知らせしたい情報はLINEやみるメールで配信して、情報量を減らすことなく皆さんに向けて発信します。幅広い世代に情報が届くよう、さまざまなメディアを効果的に活用しながら市の情報発信を強化していきます。

4 ツイッター twitter

10月1日現在
フォロワー
3,626人



ツイートと呼ばれるメッセージを使ったコミュニケーションツール。市ホームページの更新に合わせて配信されるほか、災害時には避難情報や緊急情報なども配信しています。



市公式twitter

3 ライン LINE

10月1日現在
友だち登録
6,207人

幅広い年齢層に使われているこのツール。市LINE公式アカウントの運用を6月から始めています。写真や地図、動画を使って、生活に役立つ情報を定期的に配信しています。



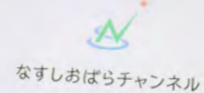
友だち登録はこちら



大雨時、道路冠水による通行止めの場所を地図で送付

5 ユーチューブ YouTube

10月1日現在
登録者数 1,560人



定期的に配信しているYouTube動画「なすしおばらチャンネル」。市長からのメッセージをはじめ、市長定例記者会見や市内の旬な情報を集めた動画、本市ALTの英会話や市国際交流員のオーストリア紹介など内容はさまざま。本市ならではの動画を全世界へ配信しています。



市公式YouTubeチャンネル



市長定例記者会見の動画配信



6 フェイスブック Facebook



市公式Facebookページ「エールなすしおばら」では、画像や動画などを交えて配信。市からのお知らせや市内のイベント情報、観光情報などをお知らせします。



市公式Facebook

10月1日現在
いいね 1,676人
フォロー 1,781人



ホームページが情報発信の起点に

進めています! あれこれメディアで情報発信

市のホームページでは多くの情報を掲載し、すぐに見つけられるように対応しています。また、みるメールをはじめLINE、Facebook、twitterなどのソーシャルメディアや動画での情報発信を強化しています。今すぐ皆さんにお知らせしたいことは、これらのツールを使って配信していますので、ぜひ登録をしてください。

1 市ホームページ



市に関するたくさんの情報を掲載しているホームページ。皆さんの“知りたい”ことが見つかるようにタイムリーな情報を掲載し、皆さんの“知りたい”の手助けとなるホームページを目指します。

市のあらゆる情報がココに!

市ホームページには、現在約4,600ページの情報が掲載されていて毎日更新。広報に掲載しているQRコードを読み取れば、記事に連動したホームページも確認できます。



2 みるメール

新型コロナウイルス感染症や災害情報、市からのお知らせをメールでお届けしている「みるメール」。イベントや生活情報など、20種類以上の中から受信したい情報を選択して受け取ることができます。

10月1日現在
登録者数 15,960人



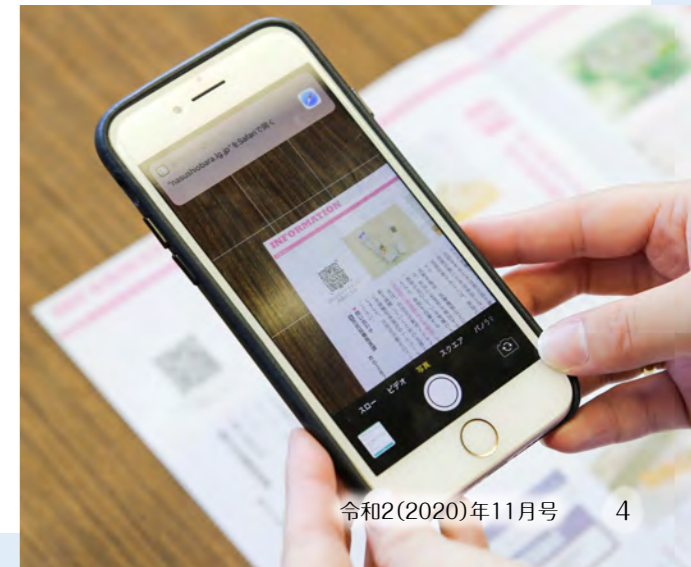
広報誌面に掲載してあるQRコードを読み取れば、記事に連動したウェブページへ

いざという時に身を守る情報

登録者全員に配信される「命を守る情報」。避難情報などがリアルタイムで届きます。いざという時、あなたの身を守るための大切な情報を配信します。25,000人(4人に1人)の市民に登録してもらい、何かあった時に近所や周囲の人にも声を掛け合うことで、市全体に情報が行き渡ることを目指します。



登録はこちら



ここが変わった ③ 誌面を一新! 皆さんからの情報も掲載

① コーナー新設! 毎月読むのが楽しみな広報に

市民が登場するコーナーを新設し、市民の皆さんの活動を幅広く紹介していきます。また、市からのお知らせも子育て情報や健康に関する情報などの分野ごとにページを設けて、毎月掲載します。

なすしおばらKIDS

「子育て情報を増やしてほしい!!」という声に応えて、毎月子育て情報を提供します

MADE in なすしおばらを味わおう

市内の農家にスポットを当て、那須塩原市産の農産物を紹介します

なすしおばらっ子だより、ハロー♡ALT

市内の学校やALTを紹介。子どもたちからのメッセージも掲載します

② 市民の皆さんからの情報を募集しています

問い合わせ
☎シティプロモーション課
☎0287(62)7109

1 「みんなの広報」に掲載しませんか

市民団体などのイベント告知やスポーツ大会、趣味の講座の参加者募集を掲載する市民投稿版のお知らせコーナーを新設しました(27ページ)。ぜひ利用してください。

📄 掲載できる団体は?

- ① 営利を目的としない団体
- ② 社会貢献活動やスポーツ、芸術、科学などで活動する市民団体

📄 掲載基準は?

- ① 同じ記事の掲載は年1回
- ② 市の事業との関連や人数などで優先順位を決めます
- ③ 開催日や募集期限は広報誌の発行日から14日以上余裕を持たせましょう

📄 掲載の申請方法は?

- ① 広報誌発行日の50日前までに、広報誌掲載申請書を用いて提出
※申請内容が必ず掲載されるとは限りません。
- ② 申請書の提出先は掲載記事と最も関係がある市や市教育委員会の担当課へ
※詳しくは市ホームページを確認してください。



2 「ほっとニュース」取材します

まちの話題や身近な出来事を教えてください。広報担当者が取材し、「ほっとニュース」に掲載します。

3 投稿を待っています

皆さんのとっておきの写真や面白い写真、紹介したい風景などを投稿しませんか。



広報なすしおばらも リニューアル!



今号から月1回の発行になった「広報なすしおばら」。それに合わせて広報誌の中身もリニューアルし、市民の皆さんの活躍を伝えるコーナーや、皆さんからの情報を掲載できるコーナーも新設しました。
皆さんに親しんでもらえる広報誌を目指して、今後も本市の魅力をつぶりに掲載し、皆さんの元に届けます。

ここが変わった 1 発行日 & 表紙

① 月1回 20日発行になりました

発行日は毎月20日です。発行月の表記は翌月としています。(10月20日発行号→11月号)

② 表紙デザインを変えました

「なすしおばら」の文字を大きくして、本市の広報とひと目で分かるようにしました。幅広い世代に手に取って読んでもらえるよう、親しみのもてるデザインにしました。

③ 目次をつけました

ページ数が増えるため、表紙には目次をつけました。読みたい記事が探しやすくなりました。



表紙下部の帯は、那須塩原駅前から望む高原山から那須連山の稜線をかたどっています。

ここが変わった 2 情報の入手先を充実

① コンビニ配布始めました

広報誌の配布場所にコンビニエンスストアを追加しました。皆さんの生活に身近な店舗にも設置してありますので、ぜひ手に取ってください。

※協力店のみを設置しています。



② 簡易版広報誌の発行

ページ数の都合で広報なすしおばらのお知らせのページに掲載ができない記事が生じた場合は、「簡易版広報誌」を1年間限定で発行します。簡易版広報誌は公共施設(各庁舎、公民館など)へ設置します。

※広報に掲載できない記事ができた場合のみの発行となります。簡易版があるときには、広報なすしおばらでもお知らせします。





**子どもたちの安全のために
 ～とちぎの道 現場検証～**

通 学路として利用されている道路で歩道が設置されていない箇所を歩き、安全対策の必要性を確認する「とちぎの道 現場検証」が、8月31日に実施されました。この検証には市長、警察、小学校関係者、PTA会長などが参加し、市内2カ所を実際に歩きました。参加者からは「登下校で多くの子どもたちが利用するため、道幅を広くしてほしい」などの要望が挙がり、改善点や対応について熱く意見交換を行いました。



**地元の牛乳でモ～っと笑顔に！
 ～9月2日は「市牛乳の日」～**

新 型コロナによる休校や飲食店の営業縮小の影響で牛乳の需要が減り、大きな打撃を受けた酪農業。そこで、地元でとれた牛乳のおいしさを改めて知ってもらおうと、栃木県酪農業協同組合黒磯青年部の皆さんが、市内の福祉施設や保育園など約80カ所に新鮮な牛乳を届けました。部長の蓮實伸也さんは「牛乳には免疫力を高め、体力をつける効果がある。地元の安心安全な牛乳をたくさんの人に飲んでほしい」と力強く語りました。



**やればできる！ 全校生で一致団結
 ～箒根中学校体育祭～**

8 月30日、市内で一番早い体育祭を開催した箒根中学校。新型コロナウイルス感染拡大防止のため会場での観覧を限定し、自宅からでも観戦できるようにリモート配信をしました。競技では、密を避けるために4団対抗戦にし、ソーシャルディスタンスを意識して生徒自身が考えた種目で競いました。体育祭実行委員長の大久保菜月さんは、「短い練習時間で、今までにない体育祭を自分たちでやり遂げられた」と満面の笑みを浮かべていました。



1 ゴールまで全力疾走 2 綱引きもソーシャルディスタンスを守ります 3 大盛り上がり3年生の障害物競走 4 短い練習期間の中で仕上げた応援合戦 5 体育祭の様子を映し出すタブレット端末。自宅でも観戦できるように工夫



**快挙！ 短歌研究新人賞を受賞
 ～平出 奔さんに市長特別賞を贈呈～**

短 歌総合誌「短歌研究」が毎年公募する「短歌研究新人賞」。全国の新人歌人の登竜門であるこの大会で、見事受賞を果たした平出奔さんに、市長特別賞を贈呈しました。平出さんは2年半ほど前に短歌の創作を始め、会社で働きながら、主にインターネット上で作品を発表してきました。今後の活動について、「いつかは自分の歌集を出版し、書店に並べたい。今回新人賞に選ばれて、その夢が現実に近づいた」と意欲を見せていました。



**大空に届け！ みんなの思い
 ～豊浦小学校バルーンリリース～**

9 月13日、豊浦小学校で全校生徒と保護者によるバルーンリリース(風船飛ばし)が行われました。新型コロナウイルスの影響で学校行事の中止や規模縮小が相次ぐ中、「子どもたちに、少しでも思い出を作ってもらいたい」とPTA執行部が企画した行事です。合図と同時に色とりどりの風船が舞い上がると、校庭いっぱいに沸き起こる歓声。空高く飛んでいく風船を見上げて、子どもたちはいつまでも手を振っていました。



**農家の生の声をヒアリング
 ～気候変動情報収集・分析事業～**

市 と宇都宮大学が連携し、気候変動による影響の調査・分析を進めています。今年は、農業・観光・教育・防災の関係者へ聞き取り調査。8月28日には、市農業指導士会副会長の竹村文祥さんに日ごろ感じている気候変動の影響をヒアリングしました。水稻などを生産している竹村さんは「雑草を刈る回数が増えた。近年カメムシが増えている印象がある。県南で発生していた害虫が北上して来ているので心配」と話していました。



**パラリンピックが待ち遠しい！
 ～海外パラアスリートとオンライン交流～**

オーストリアのパラリンピック水泳選手であるアンドレアス・オネア選手と東那須野中学校の生徒が、8月25日にオンライン交流を行いました。オネア選手に東那須野中学校を紹介するなど、交流会は和やかな雰囲気で行われました。交流の様子はリモート配信で全生徒に届けられ、進行を務めた下村理穂さんは「プレッシャーよりも嬉しさが大きかった。オネア選手との交流をととても楽しみにしていた」と笑顔で話してくれました。

感染者などへの誹謗中傷は絶対にやめてください

新型コロナウイルスに感染した患者やその家族などが、誹謗中傷や差別的取り扱いを受ける被害が報告されています。本市では、これらの人権の侵害を未然に防ぎ、すでに被害を受けている人へ素早く適切な支援を行い、安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指して、市・市民・事業者の責務を明らかにした「那須塩原市新型コロナウイルス感染症患者等の人権の擁護に関する条例」を施行しました。



新生児特別給付金を給付します

市では、国の特別定額給付金の給付対象外となった新生児のいる世帯の家計を支援するために、新生児特別給付金の給付を行います。

- ▶対象 令和2年4月28日～令和3年3月31日に出生し、令和3年4月13日までに出生届がなされ、次のいずれかの条件に該当する新生児
 - ①令和2年9月30日時点で市の住民基本台帳に登録されている
 - ②令和2年9月30日以前に亡くなり、その死亡時点の保護者が令和2年9月30日時点で市の住民基本台帳に登録されている
 - ③令和2年10月1日～令和3年4月13日に市の住民基本台帳に登録された
- ▶給付額 対象者一人につき10万円
- ▶申込方法 対象者の保護者あてに市から送付する申請書を☎新型コロナウイルス感染症対策室へ郵送か窓口持参
- ▶申請期間 市が申請書を郵送してから90日間

傷病手当金の適用期間を延長しました

市国民健康保険や後期高齢者医療の被保険者が、新型コロナウイルスに感染したり、発熱などで感染が疑われたりして、療養のために仕事を休み、給与収入が減少した場合に傷病手当金を支給しています。今回、適用期間を令和2年12月31日まで延長しました。制度の詳細は、広報なすしおばら5月20日号または市ホームページを確認してください。



- ▶問い合わせ
☎国保年金課 ☎0287(62)7129 ☎市民福祉課 ☎0287(37)5103
☎総務福祉課 ☎0287(32)2988

「とちまる安心通知」の運用が始まりました

県のLINE公式アカウント「栃木県-新型コロナ対策パーソナルサポート」で、新たな機能「とちまる安心通知」が開始されました。友だち登録をして感染拡大を防止しましょう。
※友だち登録をすると、県から新型コロナウイルス感染症の予防対策や、患者発生状況などが受け取れます。



県内の施設やイベント会場を利用するときは、「とちまる安心通知」のQRコードが掲示されていたらLINEアプリを使って読み込みましょう。後日、同じ施設・イベントの同じ日・時間帯の利用者から新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認された場合、必要に応じて通知が届きます。

- ▶問い合わせ
新型コロナウイルス施設・生活相談センター ☎028(623)2826

新型コロナウイルス関連情報

▼問い合わせ ☎0287(62)7197

☎新型コロナウイルス感染症対策室

市ホームページで最新情報を公開しているもの



11/15日は栃木県知事選挙の投票日です



投票時間
午前7時～午後8時

投票場所

市が指定するお住まいの地域の投票所。告示日(10月29日)以降に順次発送する「投票所入場券」で確認してください。

感染症対策をしましょう

投票事務従事者などは、新型コロナウイルス感染症対策のためにマスクやフェイスシールドを装着しています。皆さんも投票のときは、マスクの着用をお願いします。

本市で投票できる人

平成14年11月16日以前に生まれた人で、令和2年7月28日までに本市に住民票が作成され(転入届がなされ)、引き続き3カ月以上市内に住んでいる人

※7月29日以降に県内の他市町から転入した人は、旧住所地で投票できる場合があります。旧住所地の選挙管理委員会に問い合わせてください。

不在者投票

次の人は、不在者投票が利用できます。詳しくは問い合わせてください。

- ①仕事や学業などの都合で市外に滞在している人
- ②都道府県選挙管理委員会から指定を受けている病院、老人ホームなどの施設に入院・入所中の入
- ③身体に重度の障害があり、一定の要件に該当する障害者手帳などを持っている人や要介護5に認定されている人

投票日に都合が悪い人は期日前投票を

どの投票所でも投票できます。投票所入場券が届いていれば持参してください。

- ▶とき 10月30日(金)～11月14日(土) 午前8時30分～午後8時
※イオンタウン那須塩原のみ午前9時～午後8時
- ▶ところ ・本庁舎
・西那須野庁舎
・塩原庁舎
・ハロープラザ
・イオンタウン那須塩原(ザ・ビッグエクストラ)

期日前投票の際に記入する宣誓書は、投票所に置いてありますが、入場券の裏面や市ホームページからダウンロードした様式に事前に記入しておくことと受け付けがスムーズです。

▼問い合わせ ☎0287(62)7183



みるる

那須塩原市図書館

開館

お待たせ
しました

みるるの概要

- ▶所在地 那須塩原市本町1番1号
- ▶建物構造 鉄骨造2階建て
- ▶延床面積 4644.40㎡
- ▶蔵書数 開架10万冊、閉架10万冊
- ▶工事費 23億6千万円
- ▶開館時間 午前10時～午後9時*
(土・日曜、祝日は午後6時まで)
- ▶休館日 毎週月曜(祝日の場合は翌平日)
年末年始(12月31日～1月3日)
特別整理期間(年間10日以内)
- ▶問い合わせ 那須塩原市図書館「みるる」
☎0287(63)9031

*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、平日の開館時間は午後7時までに縮小しています。

